

## 公共建築工事標準仕様書対比表

### ■回転形全熱交換器

表1

項目	第3編 第1章 第9節 1.9.2 回転形全熱交換器		回転形全熱交換器 EUC型	
	解説	標準仕様書(平成31年版)	テラル株式会社 標準仕様	備考・公共建築工事標準仕様対応
付属品：*印がある付属品は本標準仕様書に適合するもの。 *印のない付属品は製造者標準	一般事項	(ア) 構成は、熱交換エレメント、駆動装置、ケーシング等とする。 (イ) 給気及び排気量が同一で、かつ、面風速が2.5m/sの状態において、全熱交換効率75%以上とする。 (ウ) 排気側空気が、給気側に移行するのを防止した構造とする。	一般事項 (ア) 同左 (イ) 同左  (ウ) セパレーター(バージセクタ)を用いた排気の移行を防止する構造	特別付属品 特別付属品
	熱交換エレメント	熱交換エレメントは、難燃性(JIS Z 2150(薄い材料の防火性試験方法)又はJIS A 1322(建築用薄物材料の難燃性試験方法)による難燃性)又はこれと同等以上の性能を有し、衛生上支障がないものとする。	熱交換エレメント 材質：アルミ 難燃性：防災1級(JIS A 1322)	
	駆動装置	構成は、減速機、駆動伝達部、電動機等とする。なお、回転数制御装置を組込む場合は、特記による。	駆動装置：構成は、減速機、駆動伝達部、電動機等。	
	ケーシング	ケーシングの材質は、厚さ1.2mm以上の塗装又は防錆処理を施した鋼板(亜鉛鉄板等を含む。)とし、形鋼又は軽量形鋼(10,000m <sup>3</sup> /h以下については、鋼板を折り曲げたものとしてもよい。)により補強を施したものとする。 なお、電動機がケーシング内にある場合は、点検口を設ける。	ケーシング：ケーシングの材質は、厚さ1.2mm以上の塗装を施した鋼板(亜鉛鉄板等を含む。)、形鋼により補強を施したものの点検口を設けた構造。	
	電動機	製造者の標準仕様とする。	電動機：同左	
	付属品	(ア) ダクト用相フランジ(必要な場合) (イ) 電源用端子台 (ウ) 銘板	付属品 (ア) ダクト用相フランジ (イ) 電源用端子台 (ウ) 銘板	

### ■全熱交換ユニット

表2

項目	第3編 第1章 第9節 1.9.4 全熱交換ユニット		全熱交換ユニット EU・EH型				
	解説	標準仕様書(平成31年版)	テラル株式会社 標準仕様	備考・公共建築工事標準仕様対応			
付属品：*印がある付属品は本標準仕様書に適合するもの。 *印のない付属品は製造者標準	一般事項	(ア) 構成は、熱交換エレメント、駆動装置(回転式エレメントの場合のみ)、送風機、ケーシング等とし、保守点検ができる構造とする。 (イ) 給気及び排気量が同一で、風量が、1,000m <sup>3</sup> /h未満は全熱交換効率58%以上、1,000m <sup>3</sup> /h以上は全熱交換効率60%以上とする。 (ウ) 排気側空気が、給気側に移行するのを防止した構造とする。 (エ) 自動換気切替機能を有するものとする。  (オ) 全熱交換ユニットの許容騒音レベルは、表3.1.13による。 なお、騒音の測定方法は、JIS B 8628(全熱交換器)による。	一般事項 (ア) 同左  (イ) 同左  (ウ) セパレーター(バージセクタ)を用いた排気の移行を防止する構造 (エ) 温度感知器による自動換気切替機能を有する。 (オ) 同左	備考：EU・EH型は床置形			
	表 3.1.13 全熱交換ユニットの許容騒音レベル (単位 dB(A))						
	形式	設計風量(m <sup>3</sup> /h)	1,000未満		1,000以上 2,000未満	2,000以上 3,000未満	3,000以上 6,000以下
	天井隠べい形		40		—	—	—
	床置形		45		50	67	70
	注		1. 天井隠べい形の機外静圧は、200Pa以下の場合とする。 2. 床置形の機外静圧は、300Pa以下の場合とする。				
熱交換エレメント	1.9.2「回転形全熱交換器」の当該事項による。	熱交換エレメント 材質：アルミ 難燃性：防災1級(JIS A 1322)					
電動機	製造者の標準仕様とする。	電動機：同左					
付属品	(ア) 運転表示灯及び操作スイッチ(特記による。) (イ) 電源用端子台 (ウ) 固定金具(必要な場合) (エ) 銘板	付属品 (ア) 電源表示灯及び操作スイッチ (イ) 電源用端子台 (ウ) 固定用金具 (エ) 銘板	付 なし 付 なし	特別付属品			